

平成20年 3月11日
国土交通省 富士砂防事務所
富士市
富士宮市

富士山周辺で発生するスラッシュ雪崩に注意を！

1. 概要

富士山周辺で発生するスラッシュ雪崩は、雪代（ゆきしろ）とも呼ばれ、大量の水を含んだ雪が流動する現象で、流下の途中で土砂を巻き込みながら土石流となり、また下流域への到達距離が非常に長く、古くから恐れられています。昨年3月25日にもスラッシュ雪崩が発生し、富士山スカイライン周辺では被害が発生しています。

2. 注意喚起の内容

別添「平成19年3月25日に発生したスラッシュ雪崩の調査結果について」によるとスラッシュ雪崩は富士山全周で発生しています。今後7月頃まで、急激な気温の上昇やまとまった雨が降った場合には、スラッシュ雪崩の発生が予想されます。スラッシュ雪崩が発生した場合、山林や道路に被害が発生する可能性があり、注意が必要です。また、下流市街地には富士砂防事務所により砂防施設を整備し安全対策を図っていますが、降雨の際は溪流に近づかないなど、十分な注意が必要です。

3. 配布先：富士市記者クラブ、富士宮市記者クラブ

4. 問い合わせ先

国土交通省 富士砂防事務所 電話：0544-27-5221（代表）
副所長 谷田 良三
調査課長 石原 慶一

富士市 総務部 防災危機管理課 電話：0545-55-2715

富士宮市 総務部 防災危機管理課 電話：0544-22-1319